ブリッジの治療

歯を抜いた後に、その両端の歯を土台にして、
橋（ブリッジ）を架けるように被せ物で繋ぎます。

ハリヨ歯科

名称	レジン前装冠	銀歯	ハイブリッド	ジルコニア	ジルコニアセラミック	メタルボンド
素材	プラスチック 金パラジウム銀合金	金パラジウム銀合金	強化プラスチック	ジルコニア（人工ダイヤ）	セラミック ジルコニア（人工ダイヤ）	セラミック 高純度金合金
特徴	･最低限の噛む機能は回復できます。 ・非常に固い金属のため、歯を痛めやすく、金属イオンの溶出により、歯茎が黒くなることがあります。 ・近年、金属アレルギーが問題になっています。 ・卑金属の性質上、適合も甘くなります。 ・白いプラスチックが使用できるのは、前歯６本のみです。（保険適用）		セラミックや、ジルコニアに比べると、艶がなくなりやすく、経年的には、変色の可能性があります。 強度がやや心配で,あくまでも仮歯の扱いです。被せる本数が多い場合に有効です。	ジルコニアはセラミックの３倍の強度があるため、金属を使用せずに連結をすることが可能です。人工関節にも使用される生体にとって安全な材料で耐久性にも優れます。透明感のない色合いのため見た目はやや劣るため奥歯に使います。厚みが必要なため、歯を削る量は多く必要です。 （**奥歯のみに使用**）	ジルコニアはセラミックの３倍の強度があるため、金属を使用せずに連結することが可能です。人工関節にも使用される生体にとって安全な材料で、耐久性に優れます。 強度のあるジルコニアの枠組みの鏡面にセラミックをつけます。セラミックの利点である、色、艶の美しさを保ち、自然な美しさを再現できるハイグレードな材料です。厚みが必要なため、歯を削る量は多く必要です。 （**前歯のみに使用**）	アレルギーの少ない、厳選された金合金を使用します。歯茎が黒ずむことなく、自然な色、艶を再現し、変色はありません。 金属により光が遮られるため、透明感はジルコニアより少し劣りますが、金の展延性により適合が優れます。裏側の見えない部分はゴールドが見える形態となります。厚みが必要なため、歯を削る量は多く必要です。
①健康面	？	？	○	◎	◎	◎
②耐久性	△	△	△	◎ ◎	◎	◎ ◎
③見た目	△	×	○	○	◎	◎
費用	約￥８.000×本数	約4.000×本数	￥50.000×本数	￥80.000×本数	￥90.000×本数	¥110.000 ×本数
保証			※削って形を整える＋型取り代は、別途¥5000（税別）			
			1年			
お支払	現金のみ		現金、各種クレジットカード			

注意：形成・型とり後のキャンセルや変更は、予定していた被せ物代金の３０％いただきます。また、一度領収した負担金（形成・型とり代等）は返金できませんのでご了承ください。